

吉岡町保健センター個別施設計画

令和2年11月
吉岡町

1 個別施設計画策定の目的と位置づけ

本町では、平成29年3月に吉岡町公共施設等総合管理計画を策定し、町が所有する全ての公共施設及びインフラを対象として、今後の基本的な方針を示しました。そして同計画に基づき、各分野において個別施設計画を進めています。

保健施設である保健センターは、地域における母子保健・児童福祉・健康増進・感染症対策などの拠点となる施設として設置されています。

本計画では、保健センターに関して、今後の方向性を指し示すための個別施設計画として位置付け策定するものです。

2 計画期間

本計画の期間は、2020年度(令和2年度)から2029年度(令和11年度)までの10年間とします。

3 施設の現況

(1) 対象施設の状況

分類	施設名	運営方式	主要建物 建築年度	主要建物構造	総延床面積
保健施設	保健センター	直営	平成 14年度	鉄筋コンクリート	990 m ²

(2) 維持補修費の状況

分類	施設名	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
保健施設	保健センター	743,785 円	903,657 円	3,671,180 円

※ 修繕及び工事の支出額。

※ 令和元年度は、保健センター内に、子育て包括支援センターが設置されました。それに伴い事務所の拡張工事等が行われ、金額が増額しています。

4 更新費用の推計

総合管理計画における更新単価を用いての更新費用の試算は、下記のとおりです(更新単価は、一般財団法人地域総合整備財団が提供している「公共施設等更新費用試算ソフト」で採用されている単価を用いて推計しています。)

【普通会計建物の分類別更新単価表】

会計区分	分類区分	大規模改修単価	建替え単価
普通会計	保健施設	20 万円/m ²	36 万円/m ²

【普通会計建物の分類別更新単価を用いた各施設の更新等費用の推計】

分類	施設名	延床面積	大規模改修	建替え
保健施設	保健センター	990 m ²	19,800 万円 (令和 9 年度)	33,660 万円 (令和 34 年度)

※ 総合管理計画【5 更新費用の推計】に基づく推計であり、実際の更新時期と経費は、異なります。

※ 建築から耐用年数の 1/2 の期間経過後に大規模改修、耐用年数経過後に建て替えるとして推計しています。

5 今後の方向性

(1) 長寿命化等の基本方針

本町の人口は、しばらくの間、増加傾向が続くと見込まれています。それに伴い、保健センター利用者の増加や必要性が高まると考えられます。保健センターが、町民の皆さんの健康を守る拠点として機能し続けられるよう、経年劣化への対応や定期的な点検を行い、安全な施設として維持できるよう努めていきます。

総合管理計画では、構造・用途別の耐用年数表に基づき、更新等の費用を推計しています。実際には、施設の利用状況や建物の老朽化、劣化状況等に大きく左右される部分もあるため、現実的には竣工後60年以上を目安に施設の更新や再編を行う長寿命化を目指し、危険箇所や設備等の各種状況を整理しながら長寿命化や再編に向けて慎重な検討を進めていきます。

施設名	主要建物 建築年度	築年数	今後の方向性		本計画期間での取組 方針
			建物 (ハード)	機能 (ソフト)	
保健センター	平成 14 年度	17 年	現状維持	現状維持	経年劣化に対応するため、修繕等に取り組み長寿命化を目指す。

(2) 事業の実施予定一覧

分類	施設名称	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
		(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)
保健施設	保健センター		雨漏り修繕 サッシ関連修繕		洋式トイレ改修 畳張り替え 雨漏り修繕		ガス台入れ替え		外壁・屋根修繕 エレベーター・電気・ 床暖房・空調設備修繕		

その他、消防設備・自動ドア・空調設備・放送設備・エレベーター・漏水・漏電等、劣化や故障が生じた場合、適宜、修繕等実施。